

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】令和 5 年 2 月 9 日(2023.2.9)

【公開番号】特開 2021-83726(P2021-83726A)

【公開日】令和 3 年 6 月 3 日(2021.6.3)

【年通号数】公開・登録公報 2021-025

【出願番号】特願 2019-214941(P2019-214941)

【国際特許分類】

A 63 F 5/04(2006.01)

10

【FI】

A 63 F 5/04 611 B

A 63 F 5/04 620

A 63 F 5/04 661

【手続補正書】

【提出日】令和 5 年 2 月 1 日(2023.2.1)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

20

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

各々が識別可能な複数種類の識別情報を変動表示可能な可変表示部を備え、  
前記可変表示部の変動表示を停止することで表示結果を導出し、該表示結果に応じて入賞が発生可能なスロットマシンにおいて、

表示結果が導出される前に、導出が許容される表示結果を決定する事前決定手段と、

遊技者が表示結果を導出させるために操作する導出操作手段と、

前記表示結果を導出する制御を行う導出制御手段と、

30

前記事前決定手段により遊技用価値の付与を伴う特定表示結果の導出を許容する旨が決定されたときに、前記特定表示結果を導出させる前記導出操作手段の操作態様を報知可能な操作態様報知手段と、

前記事前決定手段により前記特定表示結果の導出が許容されない場合、及び前記事前決定手段により前記特定表示結果の導出が許容され、前記操作態様報知手段により操作態様が報知されない場合には、特定領域に 0 を設定し、前記事前決定手段により前記特定表示結果の導出が許容され、前記操作態様報知手段により操作態様が報知される場合には、前記操作態様報知手段により報知される操作態様に応じて前記特定領域に 1 ~ n ( n 2 ) の数値を設定する特定領域設定手段と、

前記操作態様報知手段により操作態様が報知されたゲームにおいて付与された遊技用価値である報知遊技用価値を計数する報知遊技用価値計数手段と、

40

特定表示器と、

所定領域に設定された表示データに基づく表示内容を前記特定表示器に表示させる制御を行う表示制御手段と、

表示結果が導出された後に特別表示を行う特別表示手段と、

前記導出操作手段の操作態様を報知可能な有利区間に制御する有利区間制御手段と、

前記有利区間に制御されていることを特定可能な有利区間報知を行う有利区間報知手段と、

推奨する前記導出操作手段の操作態様を特定可能な操作態様信号を外部機器に出力するための処理を行う外部出力処理手段と、

50

を備え、

前記報知遊技用価値計数手段は、前記特定領域に設定された数値を参照し、前記特定領域に 0 が設定されている場合に当該ゲームにおいて付与される遊技用価値を報知遊技用価値として計数せず、前記特定領域に 1 ~ n が設定されている場合に当該ゲームにおいて付与される遊技用価値を報知遊技用価値として計数し、

前記外部出力処理手段は、前記特定領域に 1 ~ n が設定されている場合に前記特定領域に設定されている数値に応じて前記操作態様報知手段により報知される操作態様を特定可能な操作態様信号を出力するための処理を行い、前記特定領域に 0 が設定されている場合に前記事前決定手段の決定結果に応じた操作態様を特定可能な操作態様信号を出力するための処理を行い、

10

前記操作態様報知手段は、ゲームの開始に関連するタイミングで前記特定領域に設定された数値に基づいて操作態様を示す表示データを前記所定領域に設定することで前記特定表示器に操作態様を表示させ、表示結果の導出に関連するタイミングで前記所定領域に設定された前記操作態様を示す表示データを消去することで前記特定表示器に表示された操作態様を消去させ、

前記所定領域に設定された前記操作態様を示す表示データは、前記特別表示が開始される前に消去され、

前記特定領域に設定された数値は、前記所定領域に設定された前記操作態様を示す表示データが消去された後も保持され、

前記特定領域は、前記有利区間が終了する場合に、前記有利区間報知が終了する前に初期化される、スロットマシン。

20

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

請求項 1 のスロットマシンは、

各々が識別可能な複数種類の識別情報を変動表示可能な可変表示部を備え、

前記可変表示部の変動表示を停止することで表示結果を導出し、該表示結果に応じて入賞が発生可能なスロットマシンにおいて、

30

表示結果が導出される前に、導出が許容される表示結果を決定する事前決定手段と、

遊技者が表示結果を導出させるために操作する導出操作手段と、

前記表示結果を導出する制御を行う導出制御手段と、

前記事前決定手段により遊技用価値の付与を伴う特定表示結果の導出を許容する旨が決定されたときに、前記特定表示結果を導出させる前記導出操作手段の操作態様を報知可能な操作態様報知手段と、

前記事前決定手段により前記特定表示結果の導出が許容されない場合、及び前記事前決定手段により前記特定表示結果の導出が許容され、前記操作態様報知手段により操作態様が報知されない場合には、特定領域に 0 を設定し、前記事前決定手段により前記特定表示結果の導出が許容され、前記操作態様報知手段により操作態様が報知される場合には、前記操作態様報知手段により報知される操作態様に応じて前記特定領域に 1 ~ n ( n 2 ) の数値を設定する特定領域設定手段と、

40

前記操作態様報知手段により操作態様が報知されたゲームにおいて付与された遊技用価値である報知遊技用価値を計数する報知遊技用価値計数手段と、

特定表示器と、

所定領域に設定された表示データに基づく表示内容を前記特定表示器に表示させる制御を行う表示制御手段と、

表示結果が導出された後に特別表示を行う特別表示手段と、

前記導出操作手段の操作態様を報知可能な有利区間に制御する有利区間制御手段と、

50

前記有利区間に制御されていることを特定可能な有利区間報知を行う有利区間報知手段と、

推奨する前記導出操作手段の操作態様を特定可能な操作態様信号（操作信号）を外部機器（試験装置）に出力するための処理を行う外部出力処理手段（操作信号設定処理）と、  
を備え、

前記報知遊技用価値計数手段は、前記特定領域に設定された数値を参照し、前記特定領域に 0 が設定されている場合に当該ゲームにおいて付与される遊技用価値を報知遊技用価値として計数せず、前記特定領域に 1 ～ n が設定されている場合に当該ゲームにおいて付与される遊技用価値を報知遊技用価値として計数し、

前記外部出力処理手段は、前記特定領域（ナビ番号設定領域）に 1 ～ n（1 ～ 13）が設定されている場合に前記特定領域（ナビ番号設定領域）に設定されている数値に応じて前記操作態様報知手段（ナビ報知）により報知される操作態様を特定可能な操作態様信号（操作信号）を出力するための処理を行い、前記特定領域（ナビ番号設定領域）に 0 が設定されている場合に前記事前決定手段の決定結果（当選番号）に応じた操作態様を特定可能な操作態様信号（操作信号）を出力するための処理を行い、

10

前記操作態様報知手段は、ゲームの開始に関連するタイミングで前記特定領域に設定された数値に基づいて操作態様を示す表示データを前記所定領域に設定することで前記特定表示器に操作態様を表示させ、表示結果の導出に関連するタイミングで前記所定領域に設定された前記操作態様を示す表示データを消去することで前記特定表示器に表示された操作態様を消去させ、

20

前記所定領域に設定された前記操作態様を示す表示データは、前記特別表示が開始される前に消去され、

前記特定領域に設定された数値は、前記所定領域に設定された前記操作態様を示す表示データが消去された後も保持され、

前記特定領域は、前記有利区間が終了する場合に、前記有利区間報知が終了する前に初期化される

ことを特徴としている。

この特徴によれば、操作態様報知手段により操作態様が報知されたゲームにおいて付与された遊技用価値である報知遊技用価値を計数する構成において、特定領域に設定された数値が 0 であるか、1 ～ n であるか、を判定するのみで、操作態様が報知されたゲームが否か、すなわち当該ゲームにおいて付与される遊技用価値を報知用遊技用価値として計数するか否かを判断することができる。

30

また、操作態様が報知されたゲームが否かを判断するために、表示結果の導出に関連するタイミング以降も特定領域に設定された数値は維持されるが、特定領域に設定された数値に基づいて設定された操作態様を示す表示データは、特別表示が開始する前に消去され、特別表示が開始される前に、特定表示器に表示された操作態様が消去されるため、操作態様の表示と特別表示が混同してしまうことを防止できる。

また、特定領域は、有利区間が終了する場合に、有利区間報知が終了する前に初期化されるので、有利区間報知が終了したにも関わらず、導出操作手段の操作態様が報知されることを防止できる。

40